

長寿クラブ都府楼(太宰府市)

代表者: 人見 君博

長寿クラブ都府楼の活動

①健康づくり・認知症予防: 例会で健康体操

脳トレ問題を案内と一緒に配布し、例会で答え合わせをします。また、ダーツ・ペタンク・ボッチャ等市老連主催の大会に積極的に参加しています。

②趣味・教養・防犯等の講座: 社協登録ボランティア団体や市の担当課から講師を招聘しています。

③レクリエーション新年会(1月)

④ボランティア活動: 午前・午後のパトロール、登下校児童の見守り活動。

「鷺田川を美しくする会」として、団地の入り口にある鷺田川の市の上橋を中心に年3回、捨てられた空き缶等の回収、雑草刈りを行っています。

「花まる会」: 公民館駐車場前の法面は「デイサービス」利用者の留まる場所なので、花壇を作り、年3~4回草取りと花の植替えを行っています。利用者に大いに喜んでいただいています。

⑤地域との交流: 自治会主催の公園清掃(年3回)、夏祭り、餅つき大会、唐芋の収穫祭等に積極的に参加し、行事の一翼を担うとともに、会員以外の住民との交流を図り、長寿クラブへの入会を勧めています。



脳トレクイズの答え合わせ
皆さん真剣です!

○長寿クラブ都府楼のモットー

- ・長寿クラブ都府楼のモットーは「今日を楽しく、明日はもっと楽しく生きる!」です。
- ・自治会行事に長寿クラブとして積極的にかつ中心的な役割を果たしながら参画することで認知度を高めています。
- ・令和7年12月現在、会員66名です。毎年死亡や施設への入所等で5～6名減少しますが、新たに“会の運営に賛同する人々”の入会が退会者を上回り、会員増で推移しています。
- ・毎月の例会は第2土曜日を原則とし、猛暑の8月を除き年11回開催します。出席率は平均約70%で、年間皆勤者には「皆勤賞」を総会で授与します。(毎年約20%の会員が受賞)
- ・あらゆる詐欺の被害者にならないように事例発表を通じて勉強しています。また、電話を切る勇気を促し注意喚起しています。
- ・例会終了後には役員・民生委員等で「悩み相談コーナー」を設けており、この取り組みが評判を呼び、会員増に結び付いています。
- ・12月の例会で「年忘れ紅白歌合戦」のカラオケ大会を開催しています。また、1年最後の大相撲九州場所の「優勝力士当てクイズ」なども好評を得ています。
- ・毎月の誕生祝で90歳、100歳到達の会員には特別表彰を行います。頑張る元になり大好評です。

新年会やレクリエーションの様子



筑前町「巨大わらかがし」見学



○会員の皆様の声

・毎月の例会、新年宴会、日帰りバス旅行等、すべて役員が全力で企画、立案、実行しています。全員がその日を楽しみに待ち、実際に参加すると楽しくて仕方がない、勉強にもなる、新しい友達もできる、そのためには元気で頑張る、と頑張っていただける会の運営をすること、これがすべてです。

・長寿クラブとして自治会行事に積極的に参加することで、小さなことでも自分にも役割があると認識し、成し遂げた満足感があります！ 例えば、年3～4回実施される公園清掃、草取りでは、参加者はダベっている時間のほうが多いですが、きれいになった公園を見て、イキイキとして帰っていきます。

・団地内の空き缶集めを有志で行い、業者に引き取ってもらい、会の運営資金の一部にしていた時期もありました。住民の皆様からはお礼の手紙をもらったり、電話をいただいたりと、嬉しく感じました。嬉しいです！！

